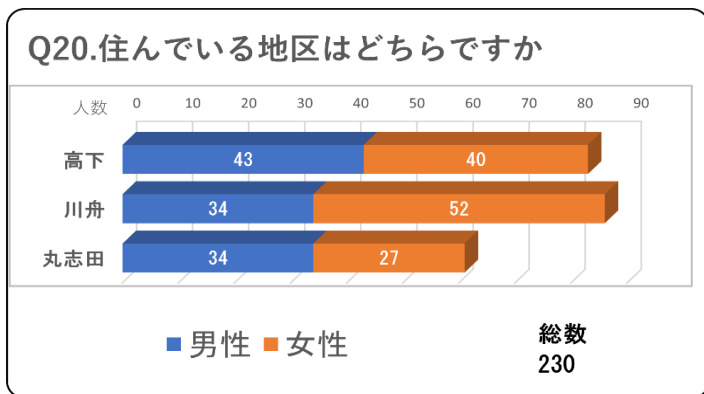
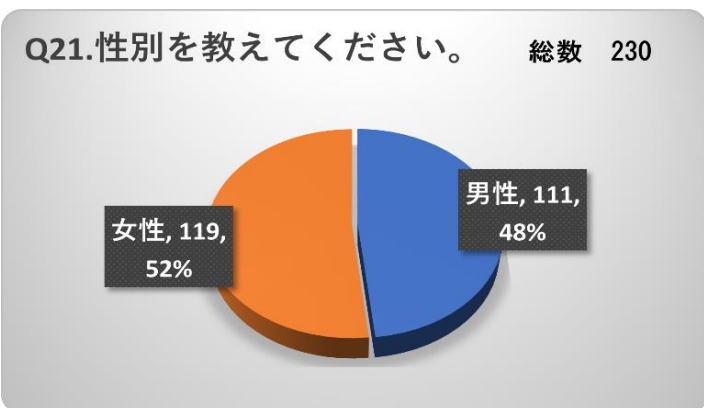


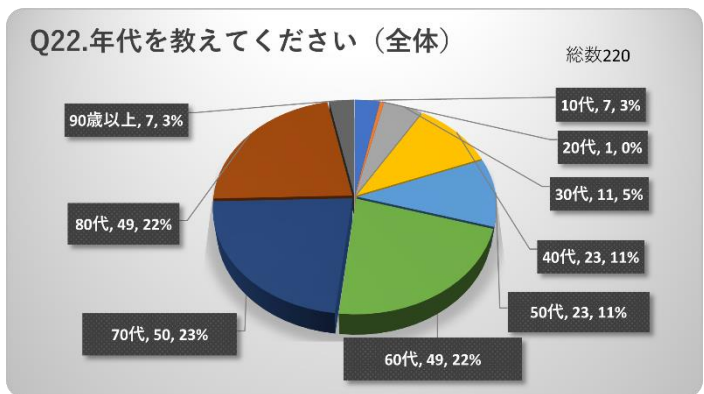
※ 最初が Q20 (20 番目の質問) になっていますが、アンケートの結果を分かりやすくするため、質問の順番を入れ替えて並べています。



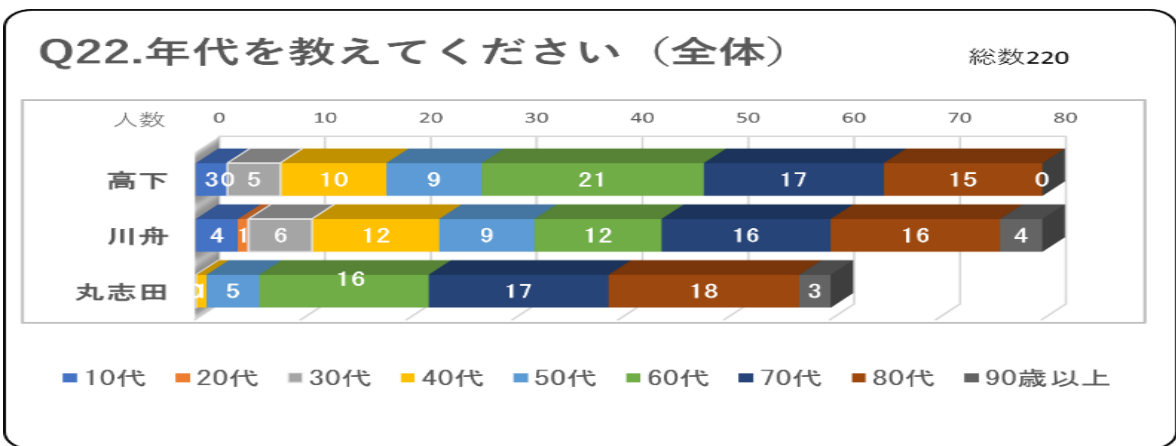
アンケートの回答者を地区別に見ると、多い順に、「川舟」が86人(37%)、「高下」が83人(36%)、「丸志田」61人(27%)となっています。



性別は、多い順に、「女性」が119人(52%)、「男性」が111人(48%)で、ほぼ同数、同じ割合となりました。

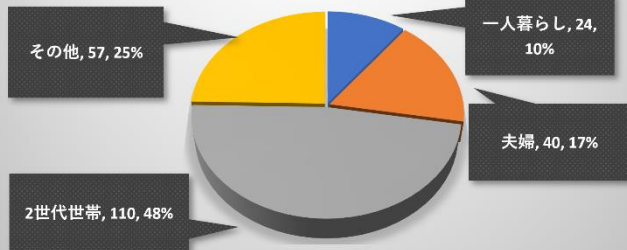


年代別では、多い順に、「70代」が 50 人 (23%) で一番多く、「80代」「60代」「50代」が同数で49人(22%)となっています。「50代」以下のいわゆる「若手」が65人(30%)となっています。



Q23.家族の構成を教えてください(全体)

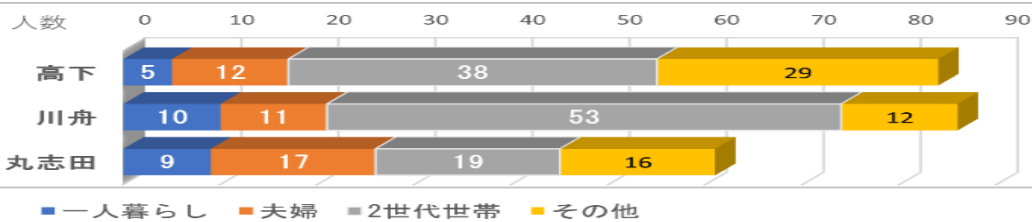
総数231



家族の構成は、多い順から「2世代世帯」110人(48%)、「夫婦」40人(17%)、「一人暮らし」24人(10%)となっています。(「その他」57人(25%))

※「2世代世帯」や「夫婦」等の一人ひとりから回答を受けているので、世帯数ではありません。

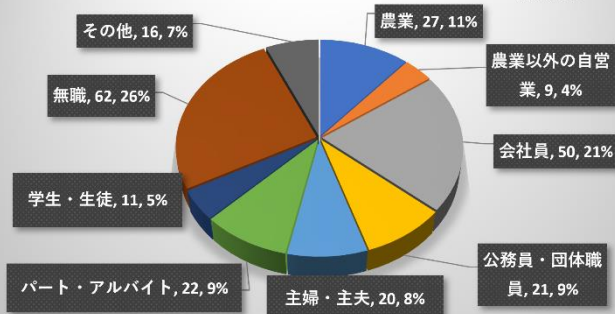
Q23.同居している家族の構成を教えてください



総数231

Q24.職業を教えてください (全体)

総数238

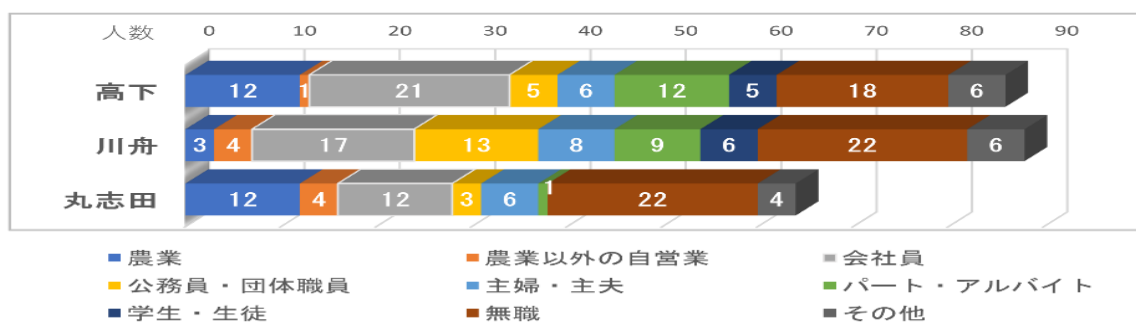


職業は、多い順から、「会社員」50人(21%)、「農業」27人(11%)、「パート・アルバイト」22人(9%)、公務員・団体職員」21人(9%)となっています。(「無職」62人(26%))

「学生・生徒」11人(5%)から回答がありました。

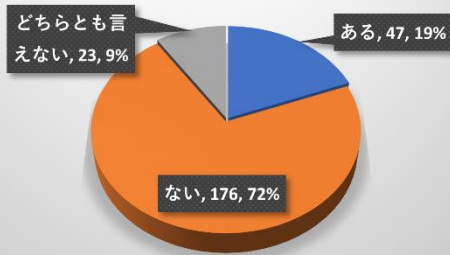
Q24.職業を教えてください (全体)

総数238



Q1.買い物や通院、通学等の移動で困ることはありますか。(全体)

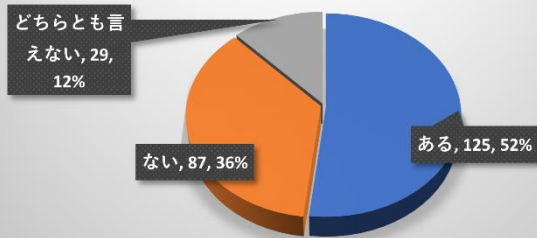
総数241



回答者の約2割(47人・19%)が、「買い物、通院、通勤等の移動」で「困ることがある」という回答でした。

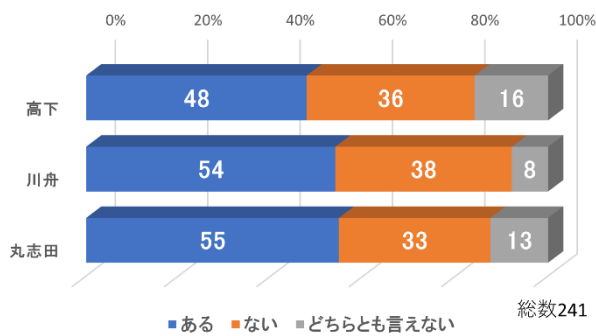
Q6.冬に雪が多いことで困っていることはありますか(全体)

総数241



回答者の半数以上(125人・52%)が、「雪が多いことで困っている」という回答でした。

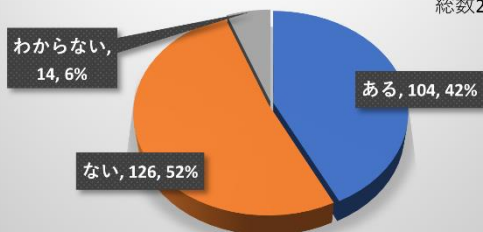
Q6.冬に雪が多いことで困っていることはありますか(%)



「雪が多いことで困っていることがある」と回答した割合を地区別に見ると、多い順から、「丸志田」55%、「川舟」54%、「高下」48%でした。

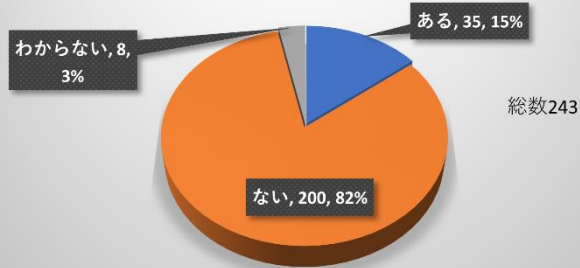
Q7.これまで災害にあったり、直接目にしたことはありますか(全体)

総数244



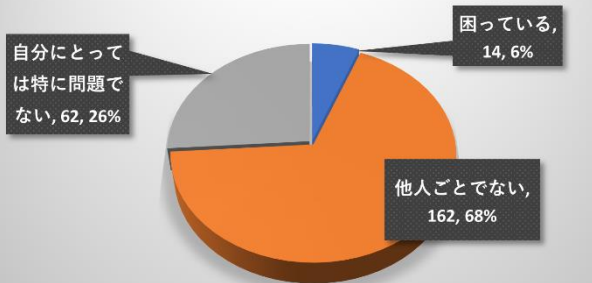
回答者の半数以上(126人・52%)は、これまで災害にあたり、直接目にしたことが「ない」という回答でした。

Q8. 強引な誘いや押し売りなどで断れずに困った経験はありますか（全体）



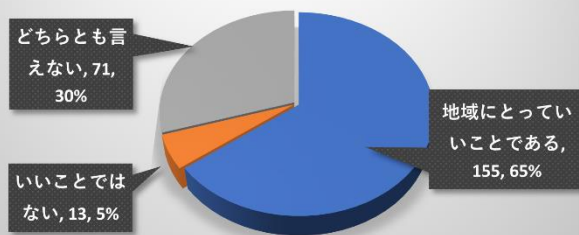
「強引な誘いや押し売りなどで困った経験」は回答者の8割以上が「ない」という回答でしたが、35人(15%)は「ある」という回答でした。

Q11. 増えている空き家について教えてください（全体）



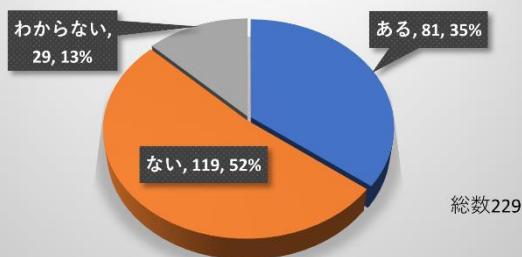
空き家のことで「困っている」(14人・6%)と「他人ごとでない」(162人・68%)の両方を合わせると約4分の3の人が問題を感じているという回答でした。

Q13. 移住者が増えることについて、どう思いますか（全体）

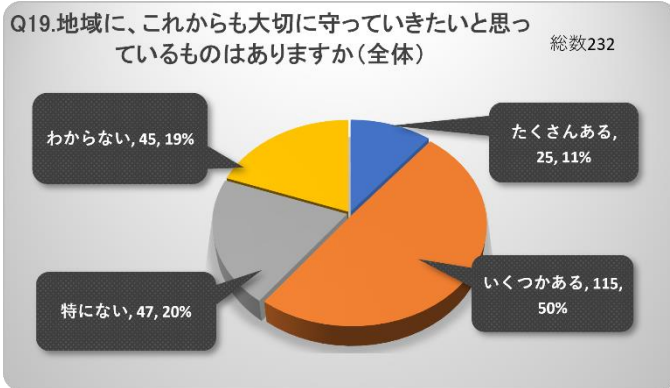


移住者が増えることについて、155人(65%)が「地域にとっていいこと」だという回答でした。その一方で、13人(5%)は、「いいことではない」という回答でした。

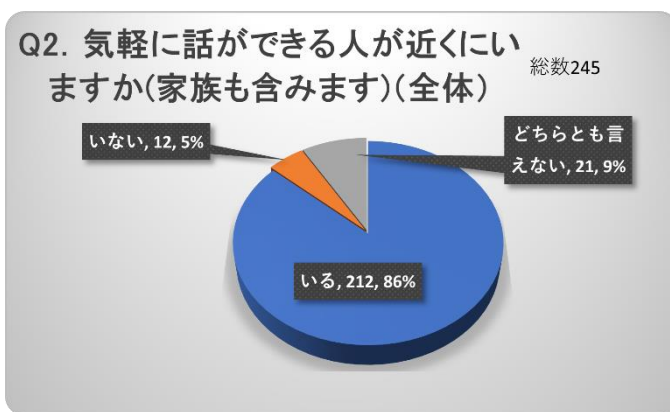
Q9. スマホやパソコンなどの操作で困っていることはありますか（全体）



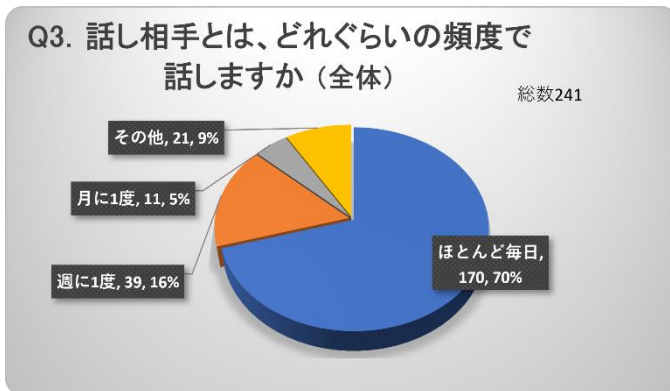
スマホやパソコン操作について、81人(35%)の人が「困っている」という回答でした。



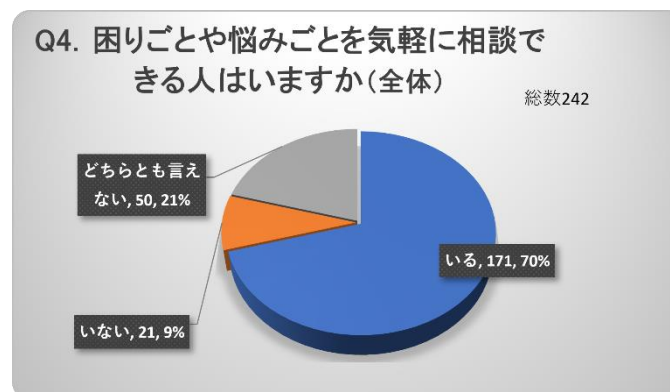
地域で大切に守っていききたいものについて、「守っていききたいものがたくさんある」(25人・11%)と「いくつかある」(115人・50%)を合わせると、6割を超える人が、「大切に守っていききたいものがある」と回答しています。その一方で、2割の人は「特にない」という回答でした。



回答者の86%が「気軽に話ができる人が近くにいる」という回答だった一方で、5%の人は「いない」という回答でした。



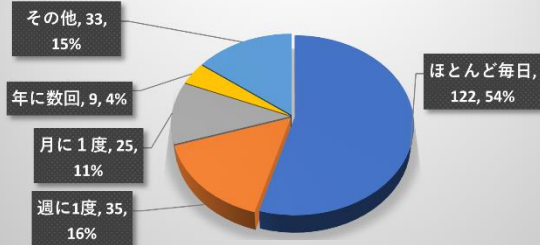
「ほとんど毎日」話をするという人が7割いる一方で、「月に1度」程度が5%、「その他」が2割以上という回答でした。



回答者の7割が「気軽に相談できる人がいる」という回答だった一方で、「気軽に相談できる人がいない」が9%、「どちらとも言えない」が21%という回答でした。

Q5.相談できる人とは、どれくらいの頻度で会いますか(全体)

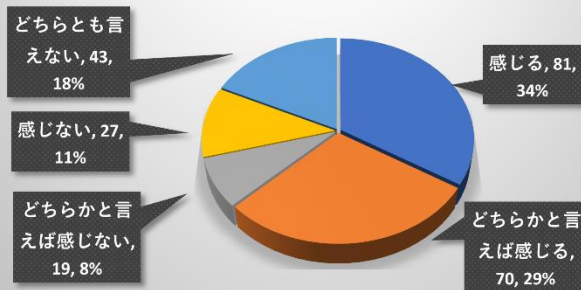
総数241



相談できる人と「月に1度」以上会っていると回答した人が7割いた一方で、「月に1度」程度が11%、「年に数回」程度が4%という回答でした。

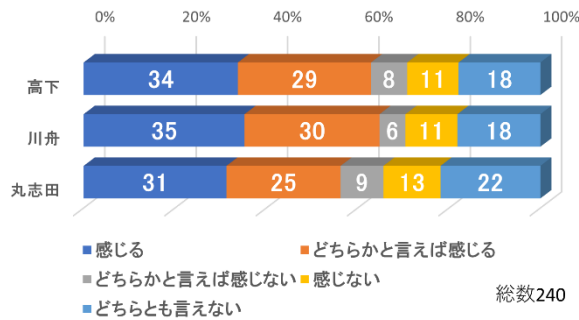
Q10.この地域に住み続けることに不安を感じますか(全体)

総数241



この地域に住み続けることについて、不安を「感じる」と「どちらかと言えば感じる」を合わせて、151人(63%)の人が「不安を感じる」という回答でした。

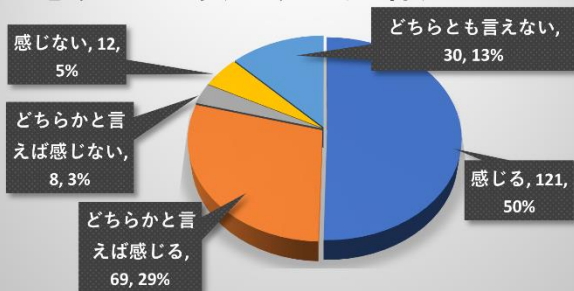
Q10.この地域に住み続けることに不安を感じますか



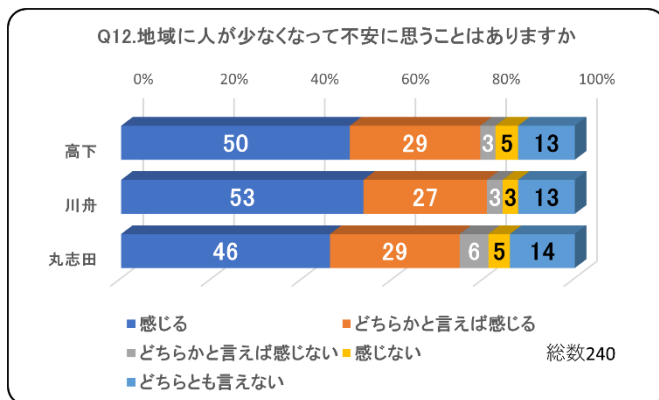
「不安を感じる」と回答した人を地区別に見ると、多い順から、「川舟」65%、「高下」63%、「丸志田」56%でした。

Q12.地域に人が少なくなると不安に思うことはありますか(全体)

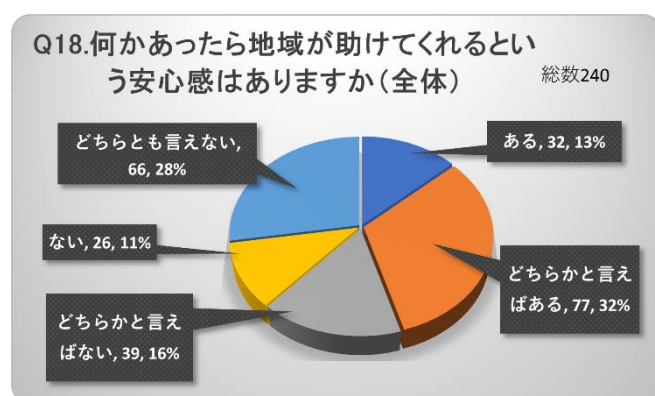
総数240



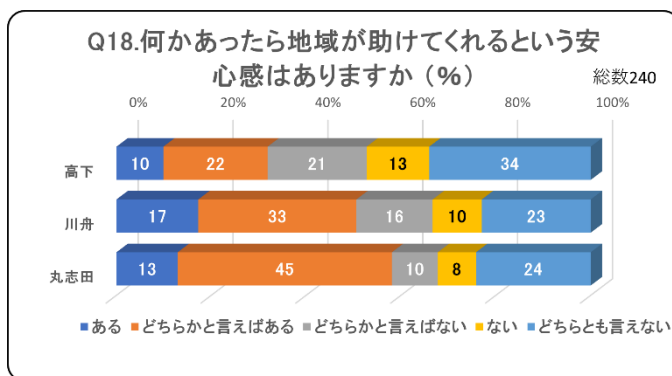
地域に人がいなくなっていることについて、不安を「感じる」と「どちらかと言えば感じる」を合わせて、約8割の人が「不安を感じる」という回答でした。



地域に人がいなくなっていることについて「不安を感じている」人の割合を地区別に見ると、多い順から、「川舟」80%、「高下」79%、「丸志田」75%でした。

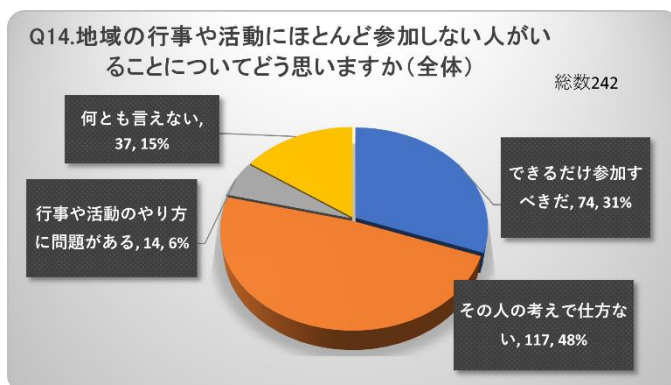


地域が助けられるという安心感について、「ある」と「どちらかと言えばある」を合わせた109人(45%)が「安心感がある」という回答だったのに対して、「ない」と「どちらかと言えぱない」を合わせた65人(27%)の人は十分な安心感はないという回答でした。



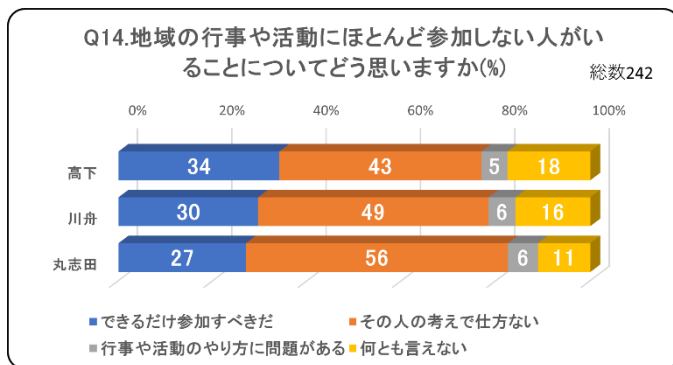
地域が助けられるという安心感があると回答した人の割合を地区別に見ると、多い順から、「丸志田」58%、「川舟」50%、「高下」32%でした。

一方で、「どちらかと言えぱない」または「ない」と回答した人の割合は、多い順に「高下」47%、「川舟」33%、「丸志田」32%でした。

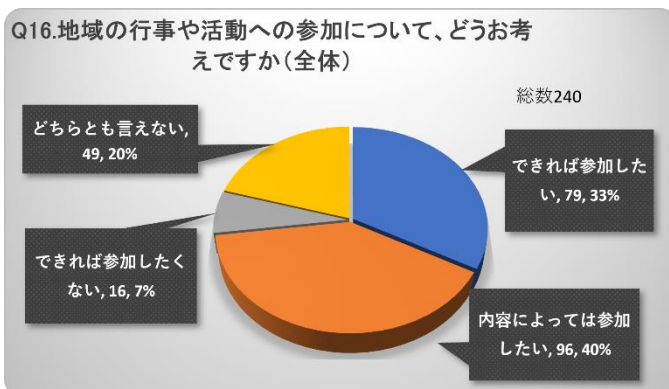


地域の行事や活動にほとんど参加しない人がいることについて、3割の人が「できるだけ参加すべきだ」としている一方で、約半分の方は「その人の考えで仕方ない」という回答でした。

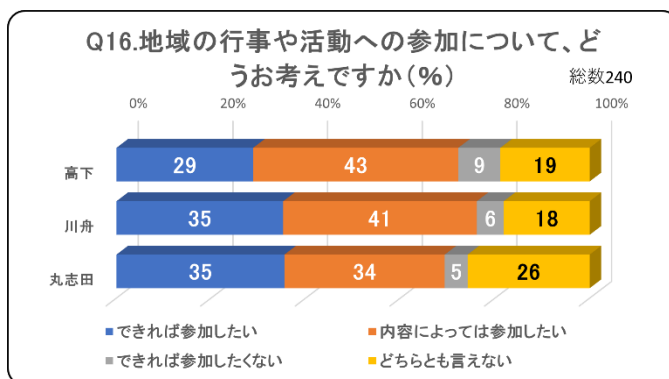
また、14人(6%)の人が「行事や活動のやり方に問題がある」と回答しています。



地域の行事や活動にほとんど参加しない人がいることについて、いずれの地区でも4割から5割の割合で「その人の考えで仕方ない」という回答でした。

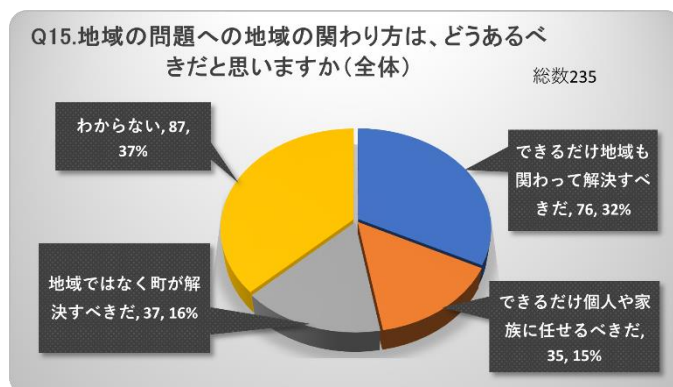


地域の行事や活動への参加について、「できれば参加したくない」という回答が7%だったのに対して、「できれば参加したい」が33%、「内容によっては参加したい」が40%で、両方合わせると7割以上の方が「参加したい」と回答しています。



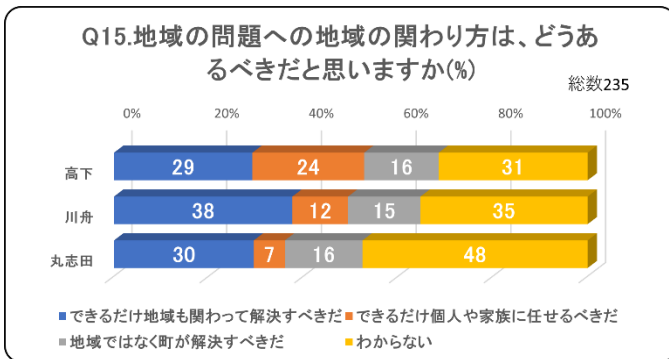
「参加したい」と回答した人の割合を地区別に見ると、多い順から「川舟」76%、「高下」72%、「丸志田」69%となっており、いずれも7割程度の高い割合でした。

また、回答者の3割から4割の人が「内容によっては参加したい」としており、参加者を増やすためには、期待に合致したものにすることが求められています。

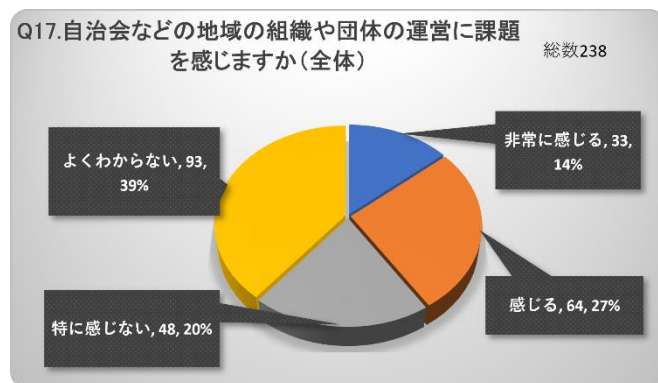


地域の問題に対して「できるだけ地域も関わって解決すべきだ」と回答した人が32%だったのに対して、「個人や家族に任せるべき」が15%、「町が解決すべき」が16%という回答でした。

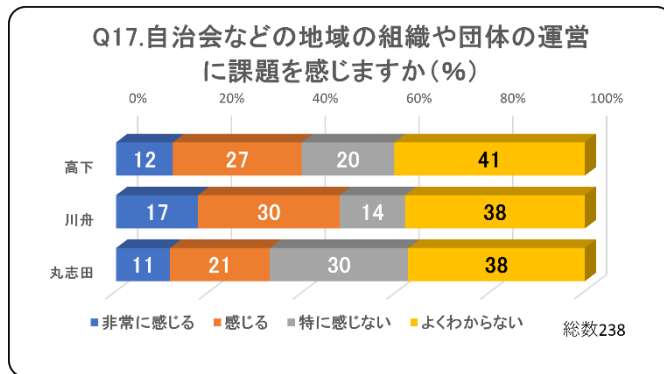
また、37%の人は「わからない」という回答でした。



「地域も関わって解決すべき」と回答した人の割合を地区別に見ると、多い順から、「川舟」38%、「丸志田」30%、高下29%でした。また、「わからない」と回答した人の割合は、「丸志田」48%、「川舟」35%、「高下」31%でした。

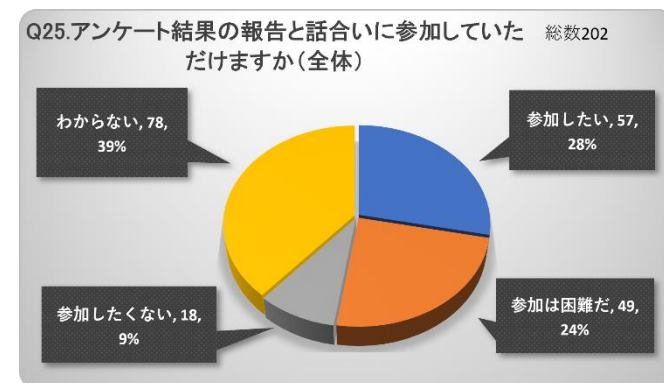


自治会などの地域の組織や団体の運営に対して「非常に課題を感じる」(33人・14%)とある程度「感じる」27%を合わせて、4割以上の人が「課題を感じる」という回答でした。また、約4割の人が「よくわからない」と回答しています。

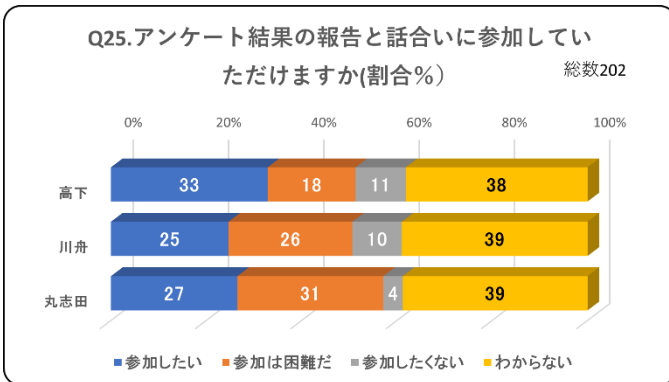


課題を感じると回答した人を地区別に見ると、「高下」で39%、「川舟」で47%、「丸志田」で32%という回答でした。

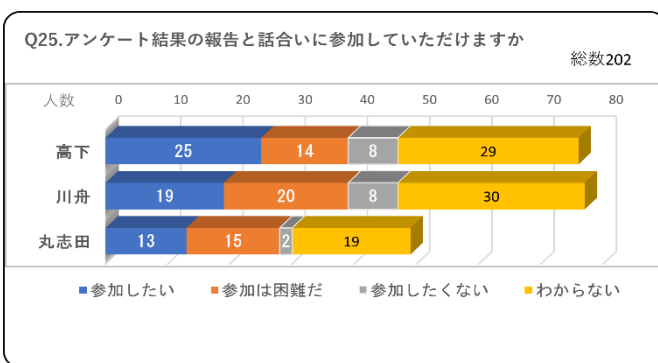
また、「よくわからない」は、「高下」で41%、「川舟」で38%、「丸志田」で38%でした。



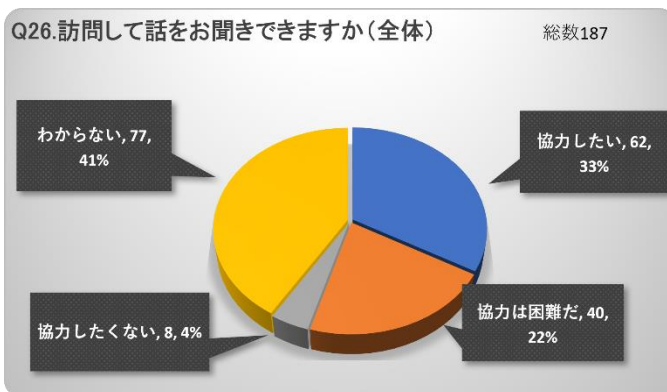
意見交換会(アンケート結果の報告と話し合い)について、「参加は困難だ」が24%、「参加したくない」が9%だったのに対して、回答者の28%が「参加したい」という回答でした。



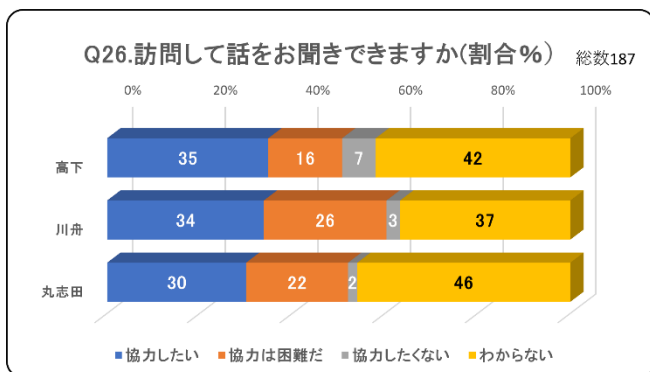
「参加したい」と回答した人の割合を地区別に見ると、多い順から、「高下」33%、「丸志田」27%、「川舟」25%となっています。



回答者の概ね4割の人が「わからない」という回答であり、地区別では、多い順に「川舟」30人(39%)、「高下」29人(38%)、「丸志田」19人(39%)でした。



意見交換会(アンケート結果の報告と話し合い)が夜に公民館でとなると出席が難しい方もいるだろうとの想定から、訪問して話を聞くことについて聞いたところ、62人(33%)の人から「協力したい」という回答がありました。



訪問して話を聞くことに「協力したい」と回答した人の割合を地区別に見ると、多い順から、「高下」が24人(35%)、「川舟」が23人(34%)、「丸志田」が15人(30%)でした。